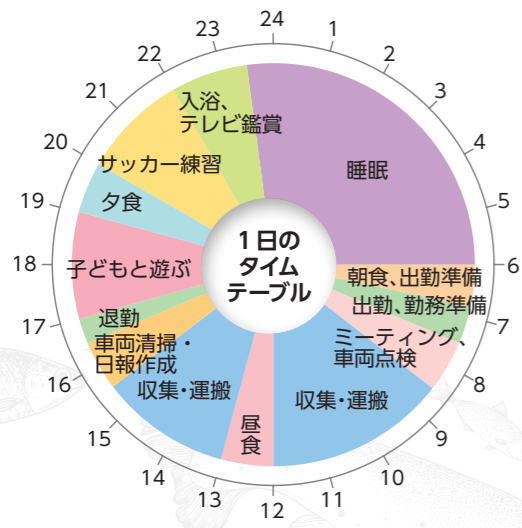


# 快適な暮らしと環境保全を陰で支える。



**職**場は先輩・後輩の仲が良く、職場以外での交流も楽しみの一つ。コロナ下で最近交流ができていませんが、よく行くのが霧島神宮のロータリー近くの「焼肉 花粋苑」です。

お薦めは焼き肉の食べ放題。牛・豚・鶏肉やウインナー、4種類の野菜、ご飯、みそ汁などがお代わり自由。驚くべきは、他では考えられない破格のお値段。学生や少年団関係などの常連さんも多いそう。もう一つの看板メニュー・かも鍋は、寒い時期にぴったり。鶏がらベースのスープに野菜と分厚いかも肉がびっしりで栄養満点です。焼き肉もかも鍋も持ち帰りできるので、家で楽しんでもいいですね。

夜みの営業ですが、連絡すればお屋に対応できる場合もあるそうです。お客さんが多くて入れないこともあるので、夜も予約した方がいいですよ。



**焼肉 花粋苑**  
 ●場所=霧島口2459-7(霧島神宮ロータリー近く)  
 ●営業時間=午後5時~10時  
 ●店休日=木曜  
 ☎=焼肉 花粋苑 ☎(57)1645



内山 勇斗さん(29)  
 (株)国分準人衛生公社 業務3課汚泥濃縮班主任  
 国分出身。国分中央高校園芸工学科卒業。令和元年入社。特技はサッカーでFC KAGOSHIMA、レノファ山口FCに所属していた。現在は霧島レッズ所属。妻と子ども2人の4人暮らし。国分在住。

ヘットボトルなどの資源ごみを処理する施設・天降川リサイクルセンターの運営や下水道処理施設・国分準人クリーンセンターの運転管理、ごみやし尿の収集・運搬などを行っている(株)国分準人衛生公社。生活する上で、必ず発生するごみやし尿を適切に処理し、私たちの生活環境を清潔・快適に保つ仕事を行っているのが、同社のような廃棄物処理業者です。

同社で浄化槽の清掃作業を担当しているのが、入社3年目の内山勇斗さん(29)です。県外のサッカーチームを退団後、帰郷して市外で仕事をしていましたが、友人が勤めていた同社に転職を決意。「地元で働くことができ、プライベートな時間を確保できる勤務体制です。何より、誰かがやらなければならぬ仕事。友人から仕事の話を聞くうちに、ここで働きたいと思いました」と入社を決意。最初の1カ月は先輩の車両に同乗し、その後は別々の車両で同行して、作業を教わります。「優しく教えてくれる先輩ばかりなので安心です。会社も社員の意欲を評価してくれて、責任のある仕事を任せてもらえるので、やりがいにつながっています」と話す内山さん。今年から主任に抜擢されました。同社では各家庭を回る従来の汚泥収集車に加え、環境に配慮した汚泥濃縮車を3台導入しています。凝集剤を使って車両で汚泥と水を分離することで、汚泥を7割減量することができ、排出される水も浄化槽に戻して再利用します。業務に当たる内山さんは「凝集剤を入れ過ぎるとうまく分離できないので、様子を見ながら分量を調整します。家庭によって汚泥の状態が違います。飽きることなく毎回の作業を楽しんでいます」と声を弾ませます。休日には趣味の釣りを楽しむ内山さん。「水質を守るための自分たちの仕事、魚の生態系を守っていると考えるとうれいすね」と笑顔を見せます。



## ワーク・ライフ・ワーク vol.49

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。第49回は、株式会社国分準人衛生公社の内山勇斗さん(29)です。就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。

取材協力企業  
**株式会社 国分準人衛生公社**  
 準人町住吉522-46 ☎0995(42)1304

代表者:石川 武則  
 創業:昭和42年4月  
 資本金:3,300万円  
 売上高:11億円(令和2年3月期)  
 従業員数(男/女):113人(104人/9人)  
 平均年齢:45歳

有給休暇の平均取得日数:8.3日/年  
 月平均残業時間:3時間  
 育休取得者数(男/女):1人(0人/1人、令和2年度)  
 初任給:173,500円  
 採用実績(新卒/中途):9人(0人/9人、令和2年度)  
 勤務時間:午前7時30分~午後4時30分(年間休日105日)

